

男女年代別にみた “フチ贅沢”の特徴

近年の景気低迷に加え、東日本大震災の影響などもあり、生活者の節約志向が強い一方で、ちょっとした贅沢、“フチ贅沢”という言葉もよく耳にします。そこで日清オイリオグループ生活科学研究室では、生活全般における“フチ贅沢”に関する意識と実態を調査し、男女年代別の特徴について明らかにしました。

私も家計を預かる身として、いかに節約するかは日々の課題！でもたまには“フチ贅沢”で潤いがほしいわ〜。



ふたばさん

男女や年代によってどんな“フチ贅沢”があるのかな？！早速みてみるワ！



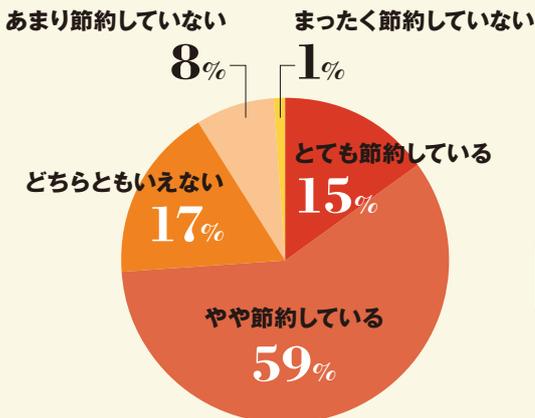
リーフ

調査概要

調査方法：インターネット
調査地域：全国
調査対象：20～60代の男女
サンプル数：合計2,060サンプル
(男女・年代 各206サンプル)
調査日時：2011年5月30日～5月31日

※本レポートの文章、データ、イラストを許可なく複写・複製・転載することを禁じます。

Q. あなたは普段“節約”をしていますか？(単一回答)



ポイント

普通の節約については、「とても節約している」+「やや節約している」が全体で約70%に達しました。男女年代別でみると40代女性が83%と最も高くなったのに対し、20代男性は63%と最も低くなっています。また、節約の主な理由として、収入の低下や出費の増加、将来への不安などがあげられました。

全体的に節約意識が高いみたい。男女別では女性のほうがやや高い割合になりました。



景気が悪いからみんな大変だワ。

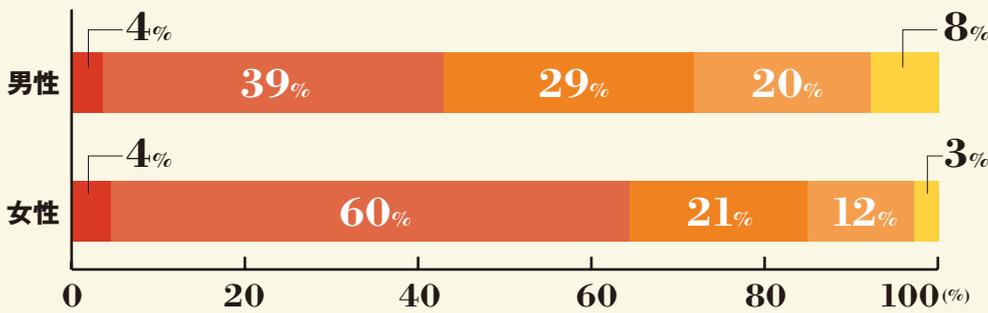


Q. 節約する理由は？(自由回答)

- 好きなことや趣味にお金を使いたいため (20代男性)
- 結婚、出産により会社を辞めて、夫の収入だけでは厳しいから (30代女性)
- 減給により収入が減り、日常生活や趣味などにお金をかけられなくなってきているから (40代男性)
- 子どもの教育費、自分の老後を考えると不安なため、できるだけ貯金をしたい (40代女性)
- 限られた収入の中から娯楽費を捻出するため (50代男性)
- だんだん年老いてきて、あまり物を増やしたくないと思っているから (60代女性)

Q. あなたは“フチ贅沢”をしていますか？(単一回答)

■よくしている ■たまにしている ■どちらともいえない ■あまりしていない ■まったくしていない



女性のほうが“フチ贅沢”をしているのね〜。



ポイント

全体で見ると「よくしている」+「たまにしている」は50%程度になりました。男女年代別で見ると男女とも20代の割合が高くなり、20代女性が69%と最も高くなったのに対し、40代男性は35%と最も低くなりました。

Q. “フチ贅沢”をしたいと思ったきっかけは？(自由回答1人3つまで)

| 性別 | 20代 (n=196) | 30代 (n=193) | 40代 (n=167) | 50代 (n=178) | 60代 (n=183) |
|----|----------------|-------------------|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| 男性 | 1位 ストレス解消 18% | ストレス解消 12% | 食べたく(飲みたく)なった 9% | 気分転換 11% | 食べたく(飲みたく)なった 13% |
| | 2位 自分へのご褒美 15% | 食べたく(飲みたく)なった 12% | ●なんとなく ●たまには ●家族のため 各8% | たまには 10% | たまには 10% |
| | 3位 なんとなく 10% | 自分へのご褒美 10% | | ストレス解消 7% | 記念日だから 8% |
| 女性 | 1位 ストレス解消 19% | ストレス解消 14% | 自分へのご褒美 15% | 自分へのご褒美 11% | たまには 9% |
| | 2位 自分へのご褒美 13% | たまには 11% | ストレス解消 13% | ストレス解消 10% | ●食べたく(飲みたく)なった ●好きなので 各8% |
| | 3位 記念日だから 7% | 自分へのご褒美 10% | ●たまには ●食べたく(飲みたく)なった 各9% | ●人づきあいで ●食べたく(飲みたく)なった 各7% | |

「家族のため」は男性、「人づきあいで」は女性でのみランクインしているわ。

「ストレス解消」は全体で見ても一番ランクインしてるワ。

ポイント

フチ贅沢をしたいと思ったきっかけは、男女ともに20～30代で「ストレス解消」がトップとなりました。

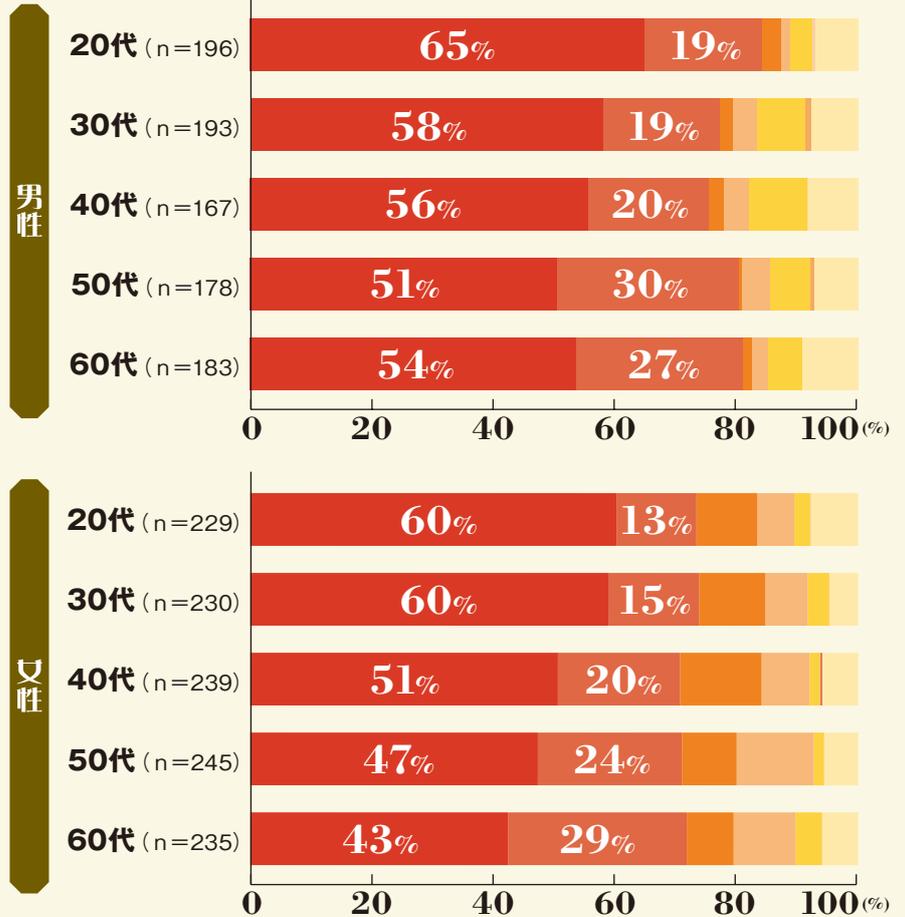
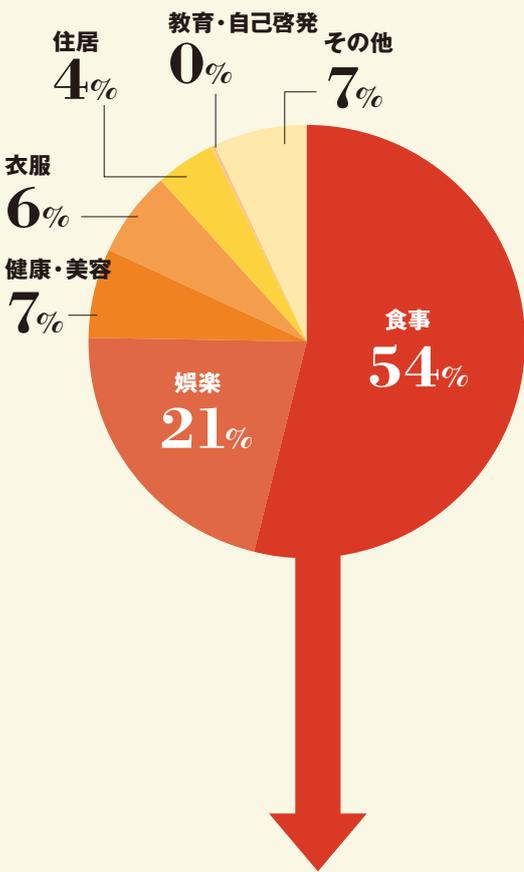
40～60代では、男性は「食べたく(飲みたく)なった」、女性は「自分へのご褒美」といった意見が多くなっていました。



Q. “プチ贅沢”の内容を教えてください! (自由回答1人3つまで)

全体

■ 食事 ■ 娯楽 ■ 健康・美容 ■ 衣服 ■ 住居 ■ 教育・自己啓発 ■ その他



👑 “プチ贅沢”な「食事」ランキング

| 性別 | 年代 | 1位 | 割合 | 2位 | 割合 | 3位 | 割合 |
|----|-------------|------|-----|------|-----|--------------------------|-----|
| 男性 | 20代 (n=135) | スイーツ | 30% | 外食 | 28% | 飲酒 | 12% |
| | 30代 (n=115) | 外食 | 30% | スイーツ | 25% | 飲酒 | 15% |
| | 40代 (n=100) | 外食 | 34% | 飲酒 | 21% | スイーツ | 18% |
| | 50代 (n=100) | 外食 | 35% | 飲酒 | 16% | ● スイーツ ● 寿司・魚料理 各12% | |
| | 60代 (n=108) | 外食 | 43% | 飲酒 | 15% | 寿司・魚料理 | 13% |
| 女性 | 20代 (n=153) | スイーツ | 52% | 外食 | 29% | ● 飲酒 ● 寿司・魚料理 各4% | |
| | 30代 (n=147) | スイーツ | 48% | 外食 | 31% | ● 飲酒 ● 焼肉・肉料理 各5% | |
| | 40代 (n=138) | 外食 | 39% | スイーツ | 35% | 飲酒 | 9% |
| | 50代 (n=124) | 外食 | 44% | スイーツ | 23% | ● 寿司・魚料理 ● 焼肉・肉料理 各7% | |
| | 60代 (n=110) | 外食 | 51% | スイーツ | 16% | 寿司・魚料理 | 6% |

ポイント

プチ贅沢の内容は、全体で「食事」がトップとなり、次いで「娯楽」、「健康・美容」となりました。年代別にみても、どの年代も「食事」がトップとなりましたが、20代ほどその割合は高くなりました。
男性は「住居」、女性は「健康・美容」、「衣服」へのプチ贅沢もみられました。

「食事」の中でも、20代男性や20～30代女性は「スイーツ」が高くなりましたが、その他年代では「外食」が高くなりました。
男性は「飲酒」、30代・50代女性で「焼肉・肉料理」が上位にあがっていることも特徴的です。

全体では半数以上の人が「食事」で“プチ贅沢”をしているみたいだワン!



“プチ贅沢”の年代別特徴

※金額：プチ贅沢をする際に本人が支払う1回当たりの金額の平均値です。

| | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 |
|----|-----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 男性 | 10,493円 | 29,614円 | 34,810円 | 27,139円 | 63,464円 |
| | ●内容は至ってささやか ●コンビニでの買い物が多い | ●外食先として焼肉が目立つ ●自己消費が中心であり趣味の消費が増える | ●「高級○○」、「高価な○○」が特徴的 ●外食と旅行が目立ち、内容が具体的 | ●値が張る贅沢と身近な贅沢とに二分される ●自分のモノから家族で使うモノに広がる | ●家族や友人と楽しむ外食が多い ●車や高級レストランなどグレードの高いものもあるが、ちょっとしたお洒の贅沢など二極化が目立つ |
| 女性 | 8,353円 | 15,389円 | 14,343円 | 36,873円 | 43,327円 |
| | ●スイーツ・アイスの購入だけでなく、ネイル・エステの美容系も目立つ | ●スイーツに加え、外食と旅行が増える ●ショッピングも少なくない | ●家庭内の食卓を豊かにする食材や調味料の消費が特徴的 ●友人とのランチや高価な服飾品も目立つ | ●友人との高級ランチや食材へのこだわりが目立つ ●コンサートやゴルフといった行動面での広がりも見受けられる | ●旅行やゴルフなど多岐にわたるアクティブな人が目立つ ●こだわりと余裕を持って楽しんでいる |



男女とも20代と60代では金額にかなりの開きが出ているわ!



男性のほうがお金をかける傾向にあるみたいだワン。

ポイント

年代が上がるにつれ内容が多岐にわたっていると、グレードもあがっていました。
プチ贅沢にける金額は、20代と60代とを比較すると男性では約1万円から約6万円へ、女性では約8千円から4万円へと、5～6倍も増加していました。

Q. あなたにとって“プチ贅沢”の定義とは? (自由回答)

回答例

内容重視

- 好きなものを食べる
- 旬に美味しい料理を一流の店で食べる
- 普段しないことを思い切ってやってみる

金額重視

- 普段より高い物を買う
- ワンランク上のサービスや商品
- 通常より倍以上の価格
- 一点豪華主義
- 家計に響かないけれどセレブになった気分の一瞬なること

ポイント

プチ贅沢の定義では「気分重視」の意見が多く見られました。
なお上位キーワードランキングを見ると、男性は「買う」、「お金」といった現実的な、女性は「褒美」、「頑張る」といった情緒的なキーワードが上位にあがっているのが特徴的でした。

気分重視

- 頑張ったご褒美
- 心の余裕／ゆとり
- 心の潤い／生活に潤いを与えてくれるもの
- ささやかな幸せ
- ストレス解消／発散
- 自己満足
- 楽しみ／人生の楽しみ
- 日常の中での気分を上げるためのスパイス
- 日常生活を離れて贅沢気分を少し味わう
- ゆったりとした時間を過ごせること、気分になれること

ひとくちに“プチ贅沢”といっても細かくみると人それぞれこだわりを持っていることがわかります。



ボクだったらクリームコロッケをお腹いっぱい食べたいワン!



調査結果のまとめ!

- 普段“節約”をしている(「とても節約している」+「やや節約している」)人は70%程度となり、収入の低下や将来の不安が節約理由に。
- “プチ贅沢”をしている(「よくしている」+「たまにしている」)人は50%程度となり、20代女性が最も高い!
- “プチ贅沢”をするきっかけは、若い年代ほど「ストレス解消」が上位に!

- “プチ贅沢”の内容は「食事」が多く、20～30代は「スイーツ派」、40～60代は「外食派」!
- “プチ贅沢”にける金額は60代が最高で20代と60代を比較すると、5～6倍も増加!
- “プチ贅沢”の定義では、男性が金額重視で現実的、女性が気分重視で情緒的。

CHECK!

調査結果の詳細を日清オイリオホームページ「生活科学研究室」サイトで公開しています。

日清オイリオグループ株式会社

■お問い合わせ先
生活科学研究室

http://www.nisshin-oillio.com ※ホームページでは、バックナンバーをご覧いただけます。
〒104-8285 東京都中央区新川1-23-1 TEL.03-3206-5218

■発行日 2011年8月5日



揮発性有機化合物を含まない大豆油のNon-VOCインキを使用しています。